オシャレに合わせる

小物アレンジ編

ちょっとした変化をつけたいときにおすすめ。
ヘアアクセを使った簡単アレンジ。

Arrangement 04 クールなリーゼント風

ショートでもメリハリのあるシルエットがつくれる、リーゼント風スタイルは、いつもと違った自分を演出できる優秀なアレンジです。ポイントはポンパドールをつくる際に強く巻かず、適度なゆるさを残しておくこと。アップにすることですっきりと見え、小顔効果も期待できます。丸顔が気になる人にもおすすめ。

Barrette

色々なシーンに使えるデザインの豊富さが魅力の万能アイテム。

1.前髪にポンパドールをつくる。

2.トップでねじって後頭部の真ん中でとめる。サイドもトップのとめたところに集めて、ピンでとめる。

3.ピンでとめた部分をバレッタで隠す。

Arrangement 05 気品ある三つ編みヘア

アップアレンジは、トップの三つ編みと耳下の髪をさらに三つ編みにまとめていくだけ。トップや、三つ編み部分をつまみ出して(※1)立体的にみせるのがこのアレンジの秘訣。仕上げにマジェステをさして和の装いにもぴったりな、大人髪が完成です。小物を変えると表情も変わります。

※手順は下の三つ編みアレンジにて記載

Majesute

大人っぽい印象に仕上げてくれる話題のアクセ。

1.ハチ上の髪を多めにとり、くくって三つ編みにする。残していたサイドの髪をそれぞれ三つ編みに。センターの三つ編みを内巻にしながらピンでとめる。

2.残りの後ろ髪をそれぞれ三つ編みしてつまみ出し、まんなかでピンを隠しながらとめる。

Arrangement 06 大人の「こなれ感」を演出

ワンピースや女性らしいおでかけスタイルに合う、清楚なシニヨンスタイル。サイドをねじり動きをつけることで、表情豊かなアレンジに仕上がります。カチューシャで上品さをプラスすれば、仕事や「はじめまして」のシーンが多い保護者会など、きちんと見せたい日にも使えます。

Katyusha

可愛くなりがちなカチューシャは、エレガントにみせるのがポイント。

2.丸まった束に親指を入れゴムのところを押さえながら、少しずつつまみ出す。サイドの髪を丸めた毛束にクロスするようにし隠すようにピンでとめる。

1.サイドを残し、まん中の下の方でくくる。トップをつまみ出す。まとめた束のさらに下をゴムでくくり、カチューシャをのせる。真ん中の束を外向きに巻きピンでとめる。

Arrangement 07 ボリュームを持たせて華やかに

バタバタと忙しい日でも、サクッとできる心強いアレンジ。トップはアイロンで折るようにエアリー感を出し、留めた髪もコテで巻くことでマンネリ感を解消できます。仕上げはバナナクリップで華やかさをプラスして完成。首もとがすっきりとするので梅雨のジメジメした時期や、アクティブに動くシーンでも活躍します。

Banana Clip

ササッと挟むだけで使いやすく、髪の毛が多くてもしっかりとめてくれます。

1.コテで毛先を巻きカールをつくりランダムな動きを出す。(ホットカーラーでもOK)

2.サイドの髪を残し、センターはクリップでとめる。トップをつまみだしボリュームを出す。サイドをねじってつまみだしクリップに隠すようクロスしてピンでとめる。

ヴェールルージュ美容専門学校のイベント

Event

＼オープンキャンパス／

実際に体験でき、学校の雰囲気が分かるオープンキャンパスを実施中。(実施内容はwebをチェック)
※要予約

6/5・12・19・26・7/3・10
11時～15時

＼学園祭／

同校最大のイベント。生徒が各チームに分かれてステージパフォーマンスを披露する。

7/18　13時～17時　入場無料

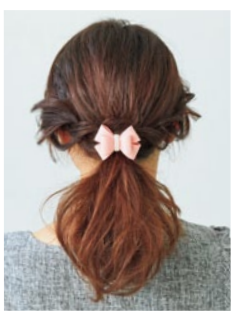
場所：大阪市中央区南船場2-11-11
TEL：06-6258-2111
「ヴェールルージュ美容専門学校」で検索

ほんの少しの手間で変わる アレンジの基本テクニック

サイドの表情を豊かに魅せる

ツイスト(ロープ編み)

くくった髪にツイストをつくるだけで表情を豊かに魅せるアレンジ。サイドの髪を二つの束にして、ねじりながら少しずつ指で逆毛をたてるようにに引き出していきます。ポイントはゴムでくくる前にこの作業を繰り返すこと。最後はコームで逆毛を立ててクシュッと仕上げましょう。



ねじりながら少しずつ引き出す。

三つ編みをひと工夫

キーワードは「たるませる」

ひと編みを少しずつたるませるとワイドになり、立体感を出すことができます。シニヨンを作って大人っぽく、おろしてカジュアルに…どんなスタイルにも応用できるので、覚えておきたいテクニックの一つです。

※02と05のアレンジで実践